

存在しているファイルを開く

Sub 存在を確認してブックを開く()

```
If Dir("C:¥Users¥ファイル名.xlsx") <> "" Then  
    Workbooks.Open "C:¥Users¥ファイル名.xlsx"
```

```
Else
```

```
    MsgBox "対象ファイルが存在しません。"
```

```
End If
```

```
End Sub
```

Dir(調べるファイル) → 存在する場合はファイル名を返す
存在しない場合は、"" を返す

Sub エラーを回避してブックを開く

エラー発生時に任意の行(ラベル1:)に移動

```
On Error GoTo G1
```

```
    Workbooks.Open "C:¥Users¥ファイル名.xlsx"
```

```
Exit Sub
```

```
G1:
```

```
    MsgBox "開けませんでした"
```

```
End Sub
```

Sub ダイアログボックスを使ってブックを開く()

```
myFile = Application.GetOpenFilename  
Workbooks.Open myFile  
End Sub
```

←ダイアログボックスが開き、ファイルを選択するとmyFileにファイル名を入れる

On Error GoTo G1

```
myFile = Application.GetOpenFilename  
Workbooks.Open myFile  
End Sub
```

G1:

Msgbox “キャンセルされました”

ダイアログボックスでキャンセルを選択した場合に任意の行(ラベル1:)に移動

他のブックにデータを書き込む時の注意

ブックが開かれていないと書き込みができない

```
Sub ブックが開かれているかチェック()  
For Each b In Workbooks  
If b.Name = "ファイル名.xlsx" Then  
    Workbooks("ファイル名.xlsx").Worksheets(1).Range("A1").Value = 123  
Exit Sub  
End If  
Next  
MsgBox "ファイルが開かれていません"  
End Sub
```

ブックを保存

```
Sub このマクロブックを日時の名前のファイル名でdataに保存()  
ActiveWorkbook.SaveAs "C:¥data¥" & Format(Now, "yyyymmddhhmmss"),  
    xlOpenXMLWorkbookMacroEnabled  
End Sub
```

定数	ファイル形式	拡張子
xlWorkbookdefault	現在使用のExcelのバージョンの規定ファイル形式	.xlsx
xlOpenXMLWorkbookMacroEnabled	Excel マクロ有効ブック	.xlsm
xlExcel8	Excel97-2003ブック形式	.xls
xlCSV	CSV形式	.csv